

本ワーキンググループの進め方について（案）

平成23年7月4日

臨床研修制度の評価に関するWG

1 目的

次回の医師臨床研修制度の見直しに向けて、臨床研修の実施状況や地域医療への影響などに関する実態を把握し、論点を整理する。

2 主な検討内容

「臨床研修制度のあり方等に関する検討会」の意見のとりまとめ（平成21年2月18日）で指摘された諸課題、これまでの医道審議会医師分科会医師臨床研修部会での議論等を踏まえ、主な検討事項は、以下（1）～（3）のとおりとする。併せて、関連する医学教育の実施状況についても実態把握を行い、これを踏まえた検討を行う。

（1）制度の運用状況に関する事項

① 研修医の基本的な診療能力

例：到達目標の達成度、経験症例数、修得能力

② 受入病院の指導・管理体制

例：指導医、プログラム責任者、研修管理委員会、研修医の評価（EPOC）

③ 受入病院の研修プログラム

例：研修科目（必修、選択必修、選択）、研修期間、病院群の形成

④ 受入病院における研修医の処遇

例：給与、社会保険、勤務時間

⑤ 臨床研修の修了状況

例：研修の修了・未修了、研修の中断・再開

⑥ 募集定員及び研修医の分布

例：地域別の分布、病院の規模・種類別の分布、マッチング、地域枠

（2）制度の導入による影響に関する事項

① 研修医のキャリア形成に与えた影響

例：医師の進路（診療科、地域、大学病院・市中病院、基礎医学）

② 地域医療に与えた影響

例：大学病院の医師派遣機能、医師の診療科偏在・地域偏在

（3）臨床研修制度の全体的な評価に関する事項

例：基本理念、到達目標、研修期間、臨床研修病院の指定基準や評価、研修プログラムの基準、募集定員の設定方法

3 主な実態把握の方法

(1) 臨床研修、地域医療に関する統計データの活用

例：研修医の受入実績、医師・歯科医師・薬剤師調査

(2) ヒアリング、アンケート調査

○対象者： 研修医、臨床研修修了者、指導医、プログラム責任者、
病院長、大学医学部長、医療関係団体 等

○調査項目：研修医の進路、指導を受けた病院・研修の内容に対する評価 等

(3) 臨床研修病院への訪問調査

○対象病院：主として小規模の基幹型臨床研修病院（関連する協力型病院を含む）

○調査項目：臨床研修の実施体制、到達目標の達成状況 等

(4) 関係団体が実施する調査

4 今後のスケジュール

○ 平成 23 年 7 月より、おおむね 2 か月に 1 回程度WGを開催する。

○ 平成 24 年中を目途に、WGでの検討結果をとりまとめ、医道審議会
医師分科会医師臨床研修部会に報告する。

○ 具体的な検討スケジュールについては、別紙のとおり。

<参考：ワーキンググループ終了後の予定>

平成 25 年中を目途 医師臨床研修部会において、臨床研修制度に対する総合的
な評価を行い、制度全般の見直しを検討

平成 26 年 4 月以降 見直し後の制度に基づいて、平成 27 年度から臨床研修を
受ける研修医を募集

WGにおける検討スケジュールについて（案）

第1回 平成23年7月4日

- 臨床研修制度のこれまでの経緯と現状について
- 臨床研修制度に関する最近の調査結果について
 - 1) 「初期臨床研修制度の評価のあり方に関する研究（研究代表者：桐野高明）」
（平成22年度厚生労働科学特別研究事業）報告書
 - 2) 臨床研修修了者に対するアンケート調査結果（平成21年、22年）
- 今後の議論のすすめ方について

第2回 平成23年9月頃

- 研修プログラムの履修状況について
- 臨床研修制度の導入が研修医のキャリア形成に及ぼした影響について
 - 1) 研修医の基本的な診療能力
 - 2) 研修医の進路や研修の場
- 追加すべき調査について

第3回 平成23年11月頃

- 臨床研修病院の実施体制について
 - 1) 臨床研修病院の指導・管理体制
 - 2) 臨床研修病院における研修医の処遇
 - 3) 臨床研修の修了状況
- 追加すべき調査について

第4回 平成24年1月頃

- 臨床研修制度の導入が地域医療に与えた影響について
 - 1) 研修医の地域別・診療科別等分布
 - 2) 募集定員

第5回 平成24年3月頃

- 第4回までの論点整理
- 医学教育の実施状況について
 - 1) 卒前教育
 - 2) 生涯教育

第6回～ 平成24年内

- 関係者からのヒアリングを中心に意見交換
- 平成24年内を目途に論点のとりまとめ